

学校教育目標	・自ら学び粘り強く学習する態度を育て、基礎学力の定着をめざします。(知) ・誰もが安心して豊かに生活できる、挨拶と笑顔のあふれる学校をつくります。(徳・体・公) ・積極的に社会参加し、地域の人達との関わりを大切にすることを育てます。(公・開)				
	創立 75 周年 児童生徒数: 387 人	学校長 込江 茂久	副校長 鈴木 孝明	2 学期制	一般学級: 11 個別支援学級: 2
学校概要	主な関係校: 瀬ヶ崎小 六浦小 六浦南小 大道小				

教育課程全体で育成を目指す資質・能力	六浦中ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける育成を目指す資質・能力を踏まえた「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
<主体的な取組で問題を解決する能力> <コミュニケーション能力> <自分づくりに関する力>	六浦中 瀬ヶ崎小 六浦小	○相手意識をもち、偏見や差別やいじめに対して「おかしい」と言える子の育成 ○挨拶ができる子の育成 ○主体的に学習に取り組み、自ら問いを立て自ら解決できる子の育成 ・小中ブロック、金沢ブロックでの人権研修会を実施します。 ・気持ちの良い挨拶のできる子を育てるために、挨拶運動に取り組みます。 ・「自尊感情」「自己有用感」を育てるために、「わかる授業」「楽しい授業」を目指し、小中ブロックで合同の授業研究会を実施します。

中期取組目標	1. 一人ひとりの生徒を大切にしたい分ける授業を推進し、学力の向上を図ります。 2. 人権尊重の精神を基盤とした教育を推進し、暴力や差別のない、挨拶と笑顔のあふれる学校づくりを進めます。 3. 生徒や保護者の思いを大切に受け止め、相互の信頼感と相手意識をもって柔軟な学校づくりを目指します。 4. 地域の温かさと大切さを語り継ぎ、「地域とともに歩む学校」の実現に向けて努力します。 5. 教職員が、社会的な視点・要請を自覚し、危機意識と当事者意識をもって学校運営に取り組みます。 6. 六中 6つの「あ」を実践します。(挨拶・当たり前・相手意識・安心・安全・新たな自分作り)
--------	--

重点取組分野	具体的取組
知 自尊感情を育てる授業づくり 担当 学習指導部・キャリア指導部	①指導・評価方法の研究を通して、主体的に学習に取り組む生徒を育てる ・指導・評価方法に関する実践研修(学習指導要領の研修) ・生徒による授業評価 ・研究授業 ②協働的な体験を通して、問題解決能力と実践力を育てる ・学年・学級活動 ・グループ活動
徳 人権教育 担当 生徒指導部	①生徒一人ひとりの人権意識と自尊感情を育てる ・挨拶運動 ・人権週間の取組 ・金沢ブロック人権研修 ・校内人権研修 ②生徒理解を深め、課題の予防・早期発見・早期解決に組織的に取り組む ・生活アンケート ・YPアセスメント ・学年間での情報交換 ・SC、SSWなど専門機関との連携 ③誰もが安心して豊かに生活できる環境を作る ・特別支援教育研修 ・個別の支援計画・指導計画の作成・実践・振り返り ・特別支援教室の運営
体 健康教育 担当 生徒指導部	①自他の命を大切にできる健やかな心と体を育てる ②食への関心を育て、食事の重要性を理解し、健康な食生活が実現できるようにする ・保健体育 ・体育祭 ・避難訓練 ・中学校給食の取組 ・保健室だよりを活用した保健指導
公 自分づくり教育 担当 キャリア指導部	①特色ある教育課程を通して、生徒自身が、自分も地域の一員であるという自覚がもてるようにする ②体験を通して、生徒が主体的に進路を考え、選択決定する力を育てる ・キャリア教育推進(1年マイスター 2年職場体験 3年進路学習) ・地域行事(祭礼7月 地域清掃7月)
いじめへの対応 担当 生徒指導部	①いじめを絶対許さない意識を育て、いじめの起きにくい学校風土をつくる ②いじめ防止対策委員会を月1回開催し、問題の未然防止、早期発見、早期解決、再発防止に努める ・いじめ防止対策委員会 ・生活アンケート ・YPアセスメント ・学年間での情報交換 ・SC、SSWなど専門機関との連携
人材育成・組織運営(働き方) 担当 メンターチーム	①全職員が安心して豊かに働ける職場にする ②職員が明確な目標や課題をもって職務に取り組み、キャリアステージに応じた資質能力を身に付ける ・メンター研 ・主幹によるミドルリーダーの育成(研修運営) ・年休10日取得プロジェクト
地域学校協働活動 担当 地域行事委員会	①保護者・地域と互いに情報を共有し、連携・協働して共に子どもを育てていく ・中学生川柳 ・学校だより・学校HP等による情報発信 ・学家地連・地区懇話会 ・学校運営協議会 ・むつらら教育支援本部との連携 ・地区別班会議
小中連携 担当 キャリア指導部	①小中9年間で人権尊重の精神を基盤とする教育を通して、育成したい資質・能力を育てる ②小中での情報交換を密に行い、学習指導・生徒指導に活かしていく ・金沢ブロック人権研修 ・小中ブロック授業参観 ・小中合同地域理解研修 ・小中児童生徒交流日 ・児童支援専任・生徒指導専任間の情報交換